



THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI,NISHIKU,
 OSAKA,JAPAN

2006年12月 No.295
 Chartered July 20,1982

主 題 Y ' s THEME (2 0 0 6 ~ 2 0 0 7)	
センテニアルクラブ会長:	『たのしくなければ、センテニアルじゃない!!』
国際会長	: 『愛をもって 積極参加』
アジア会長	: 『参画、そして感動を!』
西日本区理事	: 『一人はみんなのために、みんなは一人のために』
中西部部長	: 『いざ立て! 熱き思いをいだいて』

クラブ役員 Officers	
会長	: 坂本 哲朗
副会長	: 永島 寧
書記	: 石津 雅人
会計	: 藤原 正巳
ネット会長	: 坂本 千春
Y連絡職員	: 鍛冶田 千文

Biblical Message of December

惜しんでわずかしか種を蒔かない者は、刈り入れもわずかで、惜しまず豊かに蒔く人は、刈り入れも豊かなのです。各自、不承不承ではなく、強制されてでもなく、こうしようと心に決めたとおりなさい。喜んで与えるヒトを神は愛してくださるからである。

(コリント信徒への手紙9章6 - 7節)

December Club Meeting 『 EMC-M 』

12月第1例会

日時: 2006年12月20日(水) 18:30 ~ 20:30
 場所: リーガグランドホテル3階 葵の間

- | | |
|------------------|------------|
| 司 会 | 石津 雅人君 |
| 1. 開会点鐘 | 坂本 哲朗会長 |
| 2. ワイズソング | 一 同 |
| 3. ゲスト紹介 | 坂本 哲朗会長 |
| 4. 大村 肇君 | 入会式 |
| 5. 聖句朗読 | 谷川 有美子メネット |
| 6. 日々の糧・晩餐 | 一 同 |
| 7. クリスマス 「お楽しみ会」 | 畠中 彬君 |
| 8. インフォメーション | |
| 9. お誕生祝い・ニコニコ献金 | |
| 10. 閉会点鐘 | 坂本 哲朗会長 |

12月第2例会

日時: 2006年12月27日(水) 18:45 ~ 20:30
 場所: 大阪YMCA土佐堀館

- * 12月例会当番 畠中、石津の各メン
- * 12月お誕生日 中村隆メン

塩味の効いたおいしい料理の話

石津 雅人

土佐堀 YMCA の運営委員として1年を経過し、この11月の「とさぼりカーニバル」の実行委員長として働く機会に恵まれましたが、何も分からないまま無事に終わった感があります。

来場者数約1100名ということで地域の人々との交流の場としての役割は一応果たせたのではないかと考えています。「とさぼりカーニバル」が定期的に行われることにより地域に定着しつつあると思います。このような一つのプログラムの成功がYMCAの発展につながるものと確信しています。

塩が料理にかけられ溶け込むことにより「塩味の効いたおいしい料理」になるように YMCA の活動も地域に溶け込んでこそ本来の役割を果たしていけるのではないかと考えます。ワイズメンとしてもあらゆる機会を通してYMCAをサポートし地域に溶け込む活動を展開していきたいものです。現在、運営委員としてYMCAに関わらせていただいていることに感謝しています。

12月のクリスマス例会は、4,000円の会費が必要です。またオークションをするので、皆様から品々の提供をお願いします。

【 クラブ統計 Statistics 】

2006年11月	種 別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 16名	メ ン	11名	9名	11月: 切手 〇g.	11月: 26,500円
例会出席 13名	メネット	5名	0名	現金 0円	(06年7月からの累計):
うちメーキャップ 2名	ビジター	1名	0名	(06年7月~07年11月	累計: 122,215円
出席率 81.3%	ゲ ス ト	2名	0名	の 累計) 切 手 g	11月: 4,000円
	合 計	19名	9名	現金 0円	オークション累計 32,200円

今月の聖句に寄せて

喜んで与えるヒトを神は愛してくださる。この言葉は、いろいろ解釈できますが、喜んで社会に奉仕すること、に通ずると思います。持てる者と持たざる者との格差が広がっているといわれています。みんなが感謝して、たとえわずかでも、厳しい環境におかれているひとびとに捧げる奉仕の大切さを考える季節を、今年も迎えました。みんなで主の降誕を祝いましょう。クリスマスおめでとうございます。

聖句選・コメント： 谷川有美子

11月例会

中村 茂高

06年11月15日、18:30~20:30
リーガランドホテル3階、葵の間

卓話のゲストに、「第16回YMCA同盟世界大会」に参加した高橋京子さん=写真(大阪YMCA国際文化センター所長)を迎えました。日本からは14人が参加した今大会は7月10日から16日まで、南アフリカ共和国のダーバン市で開催。この大会はこの4年間をふり返り、YMCAの今後の方向をさぐるもので、「命と平和のために」をテーマに、開会式はジャズフェスティバルのような、華やかなアフリカ色の濃いものだったようです。同市は日本の初夏の気候。大会に参加するばかりでなく、高橋さんは“SOWETO”(ソエト)と呼ばれる黒人居住区にも足をのばし、黒人の中にも貧富の差があることを知るショッキングな体験を、写真を交え1時間報告してくれました。



谷川寛メンからの「クラブの予算と活動」について、「今後どのように財政を立て直し、アメリカン支援などの事業を考えるのか」、また「それがクラブの総意のもとに行われてきたのか」などの質問がありました。それに対し、藤原正巳メンは、「5年前、クラブとして社会的な活動ができるのか」という協議を海洋センターの合宿で行い、アメリカン事業が生まれたこと、また西日本区からの2年にわたるアメリカン事業への助成と事業の評価を得たことなどの経緯を語りました。さらに今後、財政の建て直しをはかるため、2年の改善計画を立て、前向きなファンドづくりをクラブの総意のもとに「知恵と汗をかきながら」進めなければならないことを力説しました。

チャリティラン

三浦 直之

11月23日(祝)午前9時開会式、9時30分スタートで、第12回チャリティランが万博公園で開催されました。当日は天気は良かったものの、風が冷たく寒い日でしたが、皆元気いっぱい頑張りました。出場総チームは69チームで我がセンテナリアルは宣言タイム制31チーム中7位と良い成績を挙げることができました。(宣言タイム60分、結果51分43秒<8分17秒差>)

出場したランナーは、山田さん、鍛冶田さん、畠中さんとピンチヒッターでYMCAウェルネス2人、関西テレビ1人の計6人、ボランティアは石津さん、松浦さん、藤原さん、山村さん、三浦の5人が参加しました。又、抽選では大村さんが「紀泉わいわい村」招待券、山田さんが「阿南海洋センター」宿泊券が当たりました。幸先が良いですね。おめでとうございます。



世界YMCA/YWCA合同祈禱週

松浦 孝次

11月中旬に、世界YMCA/YWCA合同祈禱週が、「生き方を変え、コミュニティを変革する」をテーマにもたれました。

11月16日(木)夜、関西韓国YMCA(大阪玉造)の1階ホールで、同YMCA・大阪YMCA・大阪YWCA合同の祈禱集회가、3Yのメンバー約80人(大阪YMCAから最多の約40人)が出席して開催されました。会場は1年ごとに3Y廻りもちで、関西韓国YMCAを訪れるのは、私は初めてでした。決して広くはない簡素な会館ですが、在日韓国人たちが多数見えて、YMCAに寄せる熱い思いを感じ取ることができました。礼拝と交流のひとつを有意義にもちました。

翌17日(金)夜には、大阪・土佐堀YMCA主催で、祈禱集会「音楽と交わり」を、約50人が出席して、10階チャペルでもちました。岡村 恒牧師のメッセージ「生き方を変える=仕えることによって、自分のよって立つコミュニティを変える」を拝聴し、また大阪教会聖歌隊のみなさんによる素晴らしいハーモニーに癒されました。第2部では、ゲームで愉快的交流を行い、Y会員、Yスタッフ、大阪教会員など出席者はすっかりうちとけました。

協議連絡事項

来期の役員を選出

クラブ会長は三浦直之君、中西部主査は、交流に坂本哲朗君を予定。

3月例会 一級建築士で環境にやさしい家づくりをめざす渡邊公生氏による卓話「子供たちの為に」- 未来の設計図 -

4月の合宿によるクラブ会員の交流は、4月20日～21日を予定。場所は未定。

1月例会は、今夏実施した「フレンドシップキャンプ」のビデオを上映

2月例会「新酒会」2月17日、辰馬本家酒造株本社工場（白鹿）を25人で藤原メンが予約済み。ミュージアムも見学予定。その後、歩いて15分ほどの阪神西宮駅北の西宮市民会館の会議室で、例会及び小宴を催す予定。その他、チャリティーラン、参加費50,000円の振り込みの確認。

今後の行事

中西部新年会 1月6日（土）午前11時～午後3時、土佐堀YMCAで。

なかのしま10周年記念会 2月12日（祝）午前11時30分から、ホテルグランピア大阪で。

ハワイのIBCについて、来年5月17日から21日。

第10回西日本区大会 2007年6月9日～10日

YMCAニュース

とさぼりクリスマスのつどい

今年もあたたかく親しみのあるクリスマスのつどい。生徒、学生、会員のみなさまと心温まるひとときを持ちたいと思います。

12月7日（金）18時30分～20時45分

1部 礼拝（大阪教会にて）

2部 祝会（大阪YMCA会館）

祝会参加費：500円

申込締切：12月2日（土）

早天祈祷会

12月15日（金）7時30分～8時30分

証し 福満広信氏（大阪昭和教会牧師）

チャリティー写真展

土佐堀YMCAではクリスマス献金活動の一環として、写真展示会を行います。ご自慢の一作をご提供ください。

展示期間：2007年1月15日～1月31日

展示場所：大阪YMCA会館1Fロビー

応募要項：

テーマ「自然・いのち・平和・愛」の写真

写真のサイズは四つ切または六つ切

既発表、未発表問わず。

額またはフレームに入れてご出品ください。

出品料：1点500円でお一人何点でも可。

出品料は全額クリスマス献金に捧げられます。

詳細はウエルネスセンターへ 06(6441)0895

IBC・DBC委員長：谷川 寛

“Aloha from Hawaii”

ハワイヌアヌクラブ プリテンから抜粋

地震被害はありません！

ご承知のように10月15日、ホノルル地区は大きな地震に見舞われました。メーさんからのメールや、同クラブのプリテンによれば、幸い同クラブの関係者には人的・物的な損害はなかった由です。よかったですね。

“Bauhinia News”

香港Bauhiniaクラブニュースより抜粋

谷川 寛メンを迎えて歓迎合同例会を開催

同クラブでは、11月1日、Tsim Sha Tsui Club および Island East Club と合同で、訪港中の谷川 寛メンを迎えて盛大な歓迎夕食会を催されました。

同クラブの生みの親、K.L KUNGさん夫妻が結婚60周年を迎えられました。おめでとうございます。

Club Activities (November, 2006)

On November 15, the club's November meeting was held at the Rihga Grand Hotel in Osaka, with a total of 20 Y's men, Y's menettes and guests in attendance.

The highlight of the meeting was a speech made by Ms KYOKO TAKAHASHI, director of the International Culture Center of the Osaka YMCA. She spoke about her personal experiences at the YMCA World Council of 2006 which was held at Durban, South Africa this September.

We learned from her that world YMCA movements have been changing considerably with positive participation of a large number of women and younger people holding responsible positions at the Council.

Following the speech, we had thorough discussion about the club's budget for the new fiscal year. The discussion was very constructive for the future activities of our club and we would continue to have further discussion on how to recruit the new members and also to raise fund.

Yen 30,500 was collected for the club's fund at the meeting.





ニコニコ・メッセージ



【 Messages from the Club Members 】

ゲストからのメッセージ

10月の例会のハイキング、日ごろ歩くことが少なく翌日足腰がヒイヒイ行っていました。これからも宜しくご指導下さい。
(大村 肇)

会員からのメッセージ

11月は土佐堀カーニバル、チャリティランなど多くのプログラムがあり忙しい月でしたがその中でいろんな人との出会いがあることは喜ばしいことであり、また、例会では南アフリカの話を書いて視野を広めることが出来ることもすばらしいと思いました。ワイズメンズクラブやYMCAに関われることに感謝しています。
(石津 雅人)

初めて YMCA同盟の世界大会の事を知る機会を得てうれしく思いました。世界のさまざまな国の人と交流し色々な体験を共有できる場があるという事はYMCAの大きな存在意義であると思います。
(坂本 千春)

11月3日に初めて土佐堀カーニバルに参加しました。学生たちの元気とそのエネルギーをうまくYMCAに向けることができれば良いと感じました。
(坂本 哲朗)

秋の行事に楽しく参加できました。12月のクリスマス会も楽しみです。
(隅田 恵子)

今晚も有意義な例会に出席することが出来感謝です。
(田中 穰二)

大阪Yの高橋さんの世界YMCA大会のお話、大変参考になりました。これからも若い人々の話を聞く機会を持ちたいと思います。
(谷川 寛)

中村が体調不良で欠席となりました。人は人とのつながりで人となるというアフリカの砂のメッセージ、感動です。
(中村 幸枝)

久々に第一例会に出席できまして、Guestの方々を交えた(第二例会よりは)盛大な会で、興味をそそるスピーチも楽しませてもらいました。今月からブリテンも多色の立派なものになったこともすばらしいことです。
(永島 寧)

南アフリカ共和国を改めて考えさせられました。日本でも難しい若者とのコミュニケーションを何とか円滑化したいものです。メネット欠席失礼しました。
(福永 嘉彦)

久しぶりのホテルでの例会でした、落ち着いた良い集いでした。YMCAの高橋さんのお話はめったと聞けない南アフリカでのYMCA世界大会でのお話で、また世界が広がった気がします。それにしてもYMCA運動も若者と女性が進出し随分と変化しつつあることに驚きました。
(藤原 正巳)

今日は西宮の芸文センターでワン コイン コンサートを聞いてきました。マリンバとパーカッションだったのでなじみのある曲をひかれとても楽しいでした。南アフリカのお話も大変興味のあるものでした。ありがとうございました。
(松浦 和子)

高橋さんのレポートは良かったです。コミュニケーション能力の涵養は大切との事同感ですね。わが身に照らしてなおのことそう思います。大村さんご入会を心待ちにしています。
(松浦 孝次)

先月のハイキング例会欠席しましたので2ヶ月分です。南アフリカのお話新鮮で良かったです。
(三浦 直之)

11月3日大阪YMCAのバザーの翌日4日(土)関西のいのちの電話のバザーに参加しました。石津さんと2人で出席し「古本販売の店」を担当しました。11月29日(水)にはメネットの皆さんに協力して頂き「会報発送」の作業を行います。その他「チャリティコンサート」の会場整理などもセンチニアルクラブが担当しています。「いのちの電話」支援はセンチニアルチャーターの時からCS事業であります。
(山田 孝彦)

今いろいろ問題が多い中、世界中の人々と共に活動をする事、YMCAならではのこともすばらしいですね。
(山村 利子)



チャリティランで
力走中?の畠中さん

12月8日(金)土佐堀
YMCAで行われた
「クリスマスの集い」



編集後記

先日、三浦綾子の代表作「氷点」を読んだら、この11月25、26の2夜連続、朝日テレビで、石原さとみ主演「氷点」が放映されました。ごらんになられた方もいるかと思いますが。同じ屋根の下に住む家族の一人ひとりの心の中に潜む愛憎と復讐心のおぞましさを描いた作品ですが、40年前に描かれたものながら、今の世相に十分通じる内容でした。

ところで、ブリテンの編集・発行が遅くて、皆様にご迷惑をかけております。次号から原稿締め切りを25日締めめにしたいと思いますので、よろしくお祈りします。

また、次の1月号の編集は、私の公の方の多忙につき、松浦さんをお願いしています。

中村 茂高